

平成30年度宮城県いきいきキャリアスタート事業 in 宮城大学

「先輩 to キャリアトーク」

～ 先輩から学ぶキャリアビジョン 男女共同参画社会とは ～

日時：平成30年10月5日（金）8：50～10：20

場所：宮城大学 太白キャンパス 大講義室

これからキャリアをスタートする学生に対して、ロールモデルとなる卒業生を「先輩」として迎え、自らのキャリア・ライフプラン・家庭や職場における男女共同参画について考えるトークイベントとワークショップを開催しました。



第一部 先輩によるゲストトーク

日東ベスト株式会社

明石 久姫さん

（食産業学部 フードビジネス学科卒）

「学生時代から現在までの体験談

女性のワークライフバランスについて思うこと」



独立行政法人農林水産消費安全技術センター

渡邊 さおりさん

（食産業学部 ファームビジネス学科卒）

「職業選択と人生設計」

ゲストトークでは、学生時代の就職活動や、仕事内容、学生時代の経験がどう今の仕事に役立っているか、新人時代のギャップや失敗から学び伝えたいメッセージ、家庭と仕事の両立等、ゲストお二人のキャリアストーリーをお話いただきました。特に、「とにかく何事も経験！興味を持ったらやってみる」「何が生きるかわからない」といった先輩の言葉や、社内の女性社員のワークライフバランス事例は参加した方にとって印象に残ったようです。

《第二部 ワークショップ》 ～ キャリアビジョンをみつめてみよう ～

ワークショップでは、宮城県の男女共同参画の取り組みを学ぶミニ講座や、キャリア支援の専門家であるキャリアコンサルタントのサポートのもと、「キャリアビジョンシート」を使い、将来の「仕事・働き方」「結婚・子ども」「趣味・暮らし・生活」の自分の働き方について考えてみるワークを行いました。

キャリアビジョンシートの結果をグループ同士で発表しあい、働き方・生き方の多様性や、キャリアビジョンを叶えるために、今後自分が何をしたいかを考える機会になったようです。

The image displays a 'My Career Vision Sheet' form and a photograph of a workshop. The form is divided into three main sections: '仕事・働き方' (Work/Working Style), '私のキャリア・ビジョンシート' (My Career Vision Sheet), and '結婚・子ども' (Marriage/Children). It includes various prompts and checkboxes for participants to fill out, such as '理想の職種は、', '収入の理想の分配比率は', '結婚したいな', and '子どもは、人がいいな'. The photograph shows a large group of people seated at desks in a classroom-like setting, engaged in a workshop activity.

《参加者アンケートより》

- 今後の就職活動にとっても参考になった
- 企業のサイトなどだけでは分からないリアルな話を聞いた。
- ワークライフバランスや新人時代のギャップについてくわしくきけてよかった。
- 就職活動や今後の生活について刺激を受けた時間だった。
- キャリア形成のための良い話がたくさん聴けた。
- 今まで仕事面ではなく生活面のお話はあまり聞いたことがなかったので、生の声を聞くことができたのは貴重だった。
- 営業職 or 公務員と多くの学生にとって身近な選択肢について具体的にお話も聞いた。
- 自分ごととしてワークライフバランスを考えるきっかけになった。
- 友達を共有して、自分の価値観と相手の価値観の似ているところと違うところを発見できた。

